徳大病院ニュース 徳島大学病院の最新情報をお届けします

キワニスドールの贈呈

令和4年5月10日、子ども達を支援する活動などを行う徳島キワニスクラブメンバーが本院を訪れ、小児科病棟に入院中の子ども達のためにキワニスドールが贈呈されました。キワニスドールは真っ白な手縫いの人形で、思い思いに顔や洋服を描くことで、世界に一つだけのオリジナルの人形になります。

徳島キワニスクラブメンバーと香美病院長

送られたキワニスドール（一部）

「看護の日」の取り組み

5月12日は近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日です。この日にちなみ「国際看護師の日」が制定され、日本では、旧厚生省により、平成2年に看護の心、ケアの心、助け合いの心を育むきっかけになるように「看護の日」が制定されました。また毎年、看護の日を含む週の日曜日～土曜日は看護週間とされ、全国各地で看護の日・看護週間に関連した取り組みが行われています。

本院看護部は、今年の看護の日・看護週間の取り組みとして、令和4年5月9日から5月13日に外来患者さん・入院患者さんへ、コロナ禍でも看護の心が皆様に届くことを願い、日本看護協会作成の「看護の日」キャラクター【かんごちゃん】のロゴマークを貼った感染予防対策セットを配布しました。　（看護部　横田）

ホスピタルギャラリー be「木の鳥展」について

本院では武蔵野美術大学との共同研究により、「美術」と「医術」のコラボレーション、「美(b)」と「医(e)」のコラボレーションとして、ホスピタルギャラリー beを西病棟１階に設置し、県内作家の作品や武蔵野美術大学の学生作品を展示しています。

令和4年4月25日から8月27日の期間、バードカービング作家の故・前田誠之助氏（令和3年10月4日永眠）の作品による「木の鳥展」を開催しています。展示の作品は、野鳥が訪れる作家自身の工房で作られました。枝を掴む爪先、威嚇するような前傾姿勢、さえずりが聞こえてきそうな表情の作品は前田氏の観察眼があってのことです。自然に愛され、野生動物に愛された前田氏の木彫りの作品を本院にお越しの際は、是非ご覧下さい。

期間：令和4年4月25日（月）～
　　8月27日（土）
場所：ホスピタルギャラリー be
　　（西病棟1階ロビー）
協力：武蔵野美術大学